



2024～2025年度

東京江東ワイズメンズクラブ ブリテン

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS, CHARTERED, 1959
KOTO YMCA 3-15 ISHIJIMA KOTO-KU TOKYO JAPAN.
PHONE 03 3645-7171. FAX 03 3645-8454

国際会長 シャナヴァスカーン (インド)

主 題: "Together for better world"
「より良い世界のために、共に」

スローガン: "Arise and Shine" 「立ち上がろう、そして輝こう」

アジア太平洋会長 ジョウン・ウォン (香港)

主 題: "Make a Great Impact"
「大きなインパクトを起こそう」

スローガン: "Be Bold and Serve by Faith"
「大胆に、信念をもって奉仕しよう」

東日本区理事 山田公平 (宇都宮)

主 題: "Our Future Direction"
「ワイズの方向性を見極める」

スローガン: "Youth Empowerment"
「ユースエンパワーメントをYMCAと共に」

関東東部部長 山本剛史郎 (川越)

[主 題] "We may be weak, but we are never powerless!" 「我々は微力かもしれないが、無力ではない!」



地域、若者、子供達の為、 そして自分たちの為の江東ワイズ

東京江東クラブ会長 相川達男

今月の
強調テーマ

ASF

ASF



江東 YMCA 館長 井口真

ワイズメン運動の創始者、ポール ウィリアム アレクサンダー 判事に因んで名付けられたアレクサンダー奨学金基金 (ASF) は、YMCA 職員やそれを目指す人の育成を目的としたファンドです。1956年からあるそうですが、ワイズメンズクラブは長く YMCA スタッフを育てよう意識してこれたということだと思います。

私は大学卒業後、すぐに京都 YMCA に奉職し、野外活動を担当しました。大学生ボランティアリーダーと一緒に、子どもたちが逞しく育っていけるよう一生懸命活動しました。11 チームの野外活動クラブがありましたが、月に1回の活動のためには日曜日が足りません。上司が2つ、私が4つ、社会人リーダー5人が引率を担当しました。私はチームリーダー会、チーフリーダー会、全体リーダー会、ディレクター会を毎週一度開きました。ご想像の通り YMCA が全ての生活になりました。YMCA はとても特殊な世界です。浮世離れしている部分もある。でもある意味、ちゃんと浮世離れしていないとダメなのです。理想郷を現実にしようという運動なのですから。

一方で、世事には疎くなってしましますが、私に社会を教えてくださいましたのは、京都のワイズの方々でした。京都のクラブは第一、第二例会、YMCA サービス委員会と役員会があり、週に1日はワイズの日でした。その折々に、社会の約束ごと、報連相の大切さと方法、何にどのように感謝すべきか等々を教えてくださいました。育てていただきました。

さて、現代はスタッフを大切に育てることが組織の大きな課題となっています。全国 YMCA は、Yらしいスタッフを育てるためのオンライン研修プラットフォーム「cloud campus」の運用を始めています。しかし浮世離れした世界を作るには浮世(憂き世)に精通していなければなりません。社会の課題に向き合う研修は、それぞれの専門分野で、社会に出て学ばねばならないでしょう。ASFはそのように用いられてこそ大きな意味があると思っています。どうかこれからもワイズの皆さんが特に若い YMCA スタッフの成長を気にかけてくださいますように。

3 クラブ合同例会次第

日時: 2024年10月17日(木) 19:00～21:00

司会: 東京グリーンクラブ: 佐野守君

19:00 開会点鐘 鮎澤正和君 (東京ひがしクラブ会長)
19:00～19:05 ワイズソング・ワイズの信条 全員
19:05～19:09 会長挨拶

相川達男君 (江東クラブ会長)

19:09～19:14 メンバー紹介 各クラブ会長
19:14～19:17 ゲスト、ビジター紹介

樋口順英君 (東京グリーンクラブ会長)

19:17～19:20 聖句・お祈り
西澤紘一君 (東京グリーンクラブ監査)

19:20～19:50 食事
19:50～20:50 卓話「渋谷栄一と東京の街づくり」
鮎澤史料館 館長 桑原功一様

20:50～20:55 各種報告 各クラブ会長
20:55～21:00 YMCA 報告 各クラブ担当主事
21:00～21:05

●ハッピーバースデー 4名

江東: 菊地茂徳君 (10.09)、菅原創君 (10.19)、柴田希久乃君 (10.20)、グリーン: 高谷禎宣君 (10.24)、ひがし: なし

●ハッピーアニバサリー

江東: 井口夫妻 (10.12)、島田夫妻 (10.29)

21:05 閉会点鐘
樋口 順英君 (東京グリーンクラブ 会長)

今月の聖句

「どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」
(ルカによる福音書 16章13節)

8月会員数	9月出席者	9月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
22名	メンバー 16名	80% (16/20)	8月まで	1091824		10500	会長	相川 達男
内広義会員2名	メネット		9月分	18700	9月例会スマイル	18700	副会長	小松 重雄
	コメット						会計	駿河 幸子
	ゲスト						書記	山崎 常久
休会1名	ビジター		残高	1110524	累計	29200	直前会長	大原真之介
							連絡主事	井口 真

9月本例会～ アウシュビッツ訪問記を聞いて～

島田 徹



令和6年9月19日YMCA 幼稚園3階にて本例会開催。本日の題材は西沢さんのご紹介。森先生のアウシュビッツ訪問記に感銘を受け是非ともワイズメンに聞かせたいという。

最初どんな話になるのか実は皆ビビっていたと思いますが、関西弁の元気な森先生の静かに聞いてないで騒がしいくらいの方が話しやすいと一気に引き込まれたが、ここは東京下町お祭りでは騒がしいが真面目なワイズメンとその仲間、森先生のペースにはならなかったですね。

アウシュビッツの収容所と言えばユダヤ人虐殺(ホロコースト)の悪しき現場だと森先生も思っていたそうですが、あっけらかんとしたサラリーマンの管理する収容所、それは悪魔の仕業ではなく、誰でも当事者になりうるごく普通の収容所であったという印象でした。ムチや拷問ではなく管理を囚人仲間にさせ暴動を防ぎ、恐怖ではなく日常の最後がガス室。死者の怨念がないはずもなく、不思議な現象があった事も当然かもしれないと皆納得したものです。平和なときしか知らない我々は子どもたちや孫たちのためにこの平和を絶対に守らなければならないと深く胸に刻んだ1時間でした。

アドルフヒトラーの「我が闘争」読んでみたいと思います。

焼き鳥と館内ワークのご報告

大原真之介



夏の終わりを告げる恒例行事、YMCA 幼稚園プール解体 with ワイズのプログラム。約30名の幼稚園保護者やスタッフ皆様に解体作業の重労働後に焼き鳥とビールを振る舞うのが名物となっている。炭を熾すところから始まり、昨年菊池ワイズより寄贈いただいた立派かつ機能的な漆黒の焼き台を囲み焼き鳥と対峙する。菊池隊長号令の元、ワイワイがやがや景気良く焼き上げる。外はカリカリ中はもっちりの最高の状態で200本が焼き上がると小さな達成感があり、また幼稚園と共にあるワイズの活動をアピールする絶好の機会として大変有意義な機会となっている。



そしてそして!お昼を挟んでの第2部いまやDIYの神!といっても過言ではない我が鈴木ワイズ(通称ずっきー)指導による、親子参加型館内ワークプログラムが2年ぶりに開催された。今回は鉄棒やジャングルジムなど遊具のペンキ塗り、木材設置物の漆喰塗りがメインに行われた。鈴木ワイズの声かけでいつも感心するところは決して強制することなく、「その色面白そうだねー」「まずやってみよー」という言葉が多く、大人も子どもも鈴木ワイズに褒められるとなぜか嬉しい気持ちになり、自信を持ったりするのである。まさにYMCAの野外プログラムと大きく共通する面があり私も学ばせていただいている。

多くの笑顔に包まれた晩夏のひとつときでした。

チャリティーラン

菅原 創



2024年9月28日曜日、木場公園にて第38回チャリティーランが行われました。YMCA インターナショナル・チャリティーランは、参加費で障がいのある子どもたちを支援するとともに、障がいへの社会的な理解と関心を高めることを目的とした駅伝大会です。今回は公園の都合もあり、スタート・ゴールが公園南側のイベント池に移動し、1キロのコースで行われました。ルールは変わらず、6人で1チームのそれぞれが1周ずつ走ってタスキをつなぐリレー方式のレースです。

天候は前日の予報では雨でしたが、ありがたいことに曇りが保たれ、気温も暑すぎず涼すぎず、ちょうどいいランニング日和でした。午前中には子どもランも行われ、江東YMCA幼稚園の子どもたちも元気に走りました。

今年の本レースは昨年よりもちょっと増えて41チームが参加。江東からは、「ポテトチップスコンソメ味」チーム、「おせんべいパリパリ」チーム、「わたあめふわふわ」チームの3チームがエントリー。

わたあめふわふわチームは、スーパーマリオやバナナや錦野旦風のコスチュームに仮装して出場。江東ワイズからは、大原ワイズ、山崎ワイズ、担当主事の井口館長、そして菅原が出走しました。

結果は、ポテトチップスコンソメ味チームが14位、おせんべいバリバリチームが16位、わたあめふわふわチームは最後尾の41位でしたがコスチューム賞を受賞。レースとその後の表彰式を大いに盛り上げました。

チャリティラン決起大会

山崎常久

24日にチャリティラン決起大会が木場公園で開催されました。コロナ禍で久しく途絶えていたチャリティラン&決起大会ですが、パンデミックが徐々に収束したこともあり昨年より木場公園を駅伝形式で走る本来のスタイルに戻り、伴い決起大会も再開されました。

コロナがもたらした分断は決起大会にも変化を強いていました。コロナ前の決起大会は本番で実際に出走する園児お父さん、教職員、リーダー、ワイズの我こそはという錚々たる面々が集まり、コースをガチで試走しタイムを競い、そしてアフターには馴染みの中華料理店に繰り出し乾ききった肉体に生ビールを流し込み、そこでお父さんたちとの距離を縮めワイズにも勧誘する、そんな会でした。今回もそんな会だろうと思っていました。

……違いました。すっかり幼稚園児とお母さんの会へと変化していました。指定された場所に定刻に顔を出すと、そこには楽し



そうなたくさんの園児とお母さん方。アキレス腱を伸ばしたりそこいら辺を軽く流しているようなランナーの姿は皆無です。やがて始まったプログラムもピヨピヨちゃん準備体操からのコースを1周半くだけ……。井口館長に「決起大会でジュース配りたいけどワイズのお金で買っちゃっていいですよね?」とカツアゲされたサイダーを1本受け取り家路につきました。(参加者:井口、駿河、山崎)

東京江東ワイズ 2024年10月 第1例会議事録

2024年10月3日(木) YMCA江東センター ZOOMハイブリッド
参加者:相川、井口、小松、酒向、島田、駿河、山崎

議題

- チャリティーラン** 9/28 報告 : 41チームエントリー。コースが変わり一般ランナーの多い状況下、安全に挙げてきた。スポンサーの減少が止まらない。YMCA内輪の会になりかねない。スポンサー増に注力すべきでは。江東センターから3チームエントリー、井口、大原、菅原、山崎の4名出走。EMC考えるとちょっと関わってよいのでは。
- クリーンウォーク** 10/6 確認 : 焼きそば150食東陽町センターで。現地0930集合。野菜切り等の準備は当日、現地で。まな板、包丁、バット等の確認済。
- 区民祭り** 10/19 10/20 確認 : 18日仕込 1730 幼稚園、寺尾さんからスライサー借りの忘れずに、キャベツ6,70玉、ニンジン多数、モヤシは洗わない準備 by 相川、麺250kgきくちゃん経由手配 by 酒向、天候観ての最終判断は15日朝の週間予報にて、19日0700荷卸し隊、木場公園集合、終了後、翌日分の仕込みを幼稚園で20日終了後、後片付け 打ち上げは特に行わないが流れで何かあるかも
- 関東東部部会** 10/19 確認 : 区民祭と重なる為、部会にはクラブを代表して藤井さんに出席いただくことに。他に次期部長の鈴木さんも出席。
- 10月合同例会** 10/17 確認 : 会場準備あるので行ける人は18時に東陽町に。例会は19時から。現時点の参加者、相川、井口、大原、小松、島田、鈴木、駿河、本間、山崎と9名で寂しいので気づいた人は声がけを。弁当@¥1,000X参加人数+講師謝礼¥7,000を駿河会計準備、アフターあり
- 藤井さん提案 京都森田さんのプリテン記事転載の件**
2月例会までじっくり時間かけて考える
- 江東クラブ会則(京都の会則参考)を考える件**
2月例会までじっくり時間かけて考える
- その他 : 11月&12月&1月例会に関して**
11月 リーダー例会、終了後、江東センターでケータリングで懇親会
12月 12/15(日)18時~チャペルで
1月 1/25(土)17時 アンフェリシオB1Fリーベにて寄席例会
熊本ジェーンズクラブは未だもって役員が先方を把握できていないことが露呈。まずは役員の間々が得られる情報から先方を理解するのを早急に。
第1例会の参加者が少ない。考えないといけない。

以上

東京江東ワイズ 2024年9月 役員会議事録

2024年9月26日(木)19時 YMCA江東センター ZOOM併用
参加者:相川、井口、小松、駿河、酒向、本間、山崎、滝沢(ZOOM)
議題

- チャリティーラン** 9/28 確認:木場公園角乗広場 ボランティア0930集合 ランナー1010集合 江東センター3チーム出走 ワイズは菅原、大原、井口、山崎の4名 1030子供ラン 1130開会式 1210レーススタート 1345閉会式 1630幼稚園301号室で打ち上げ 会費1,000円
- クリーンレンジャー** 10/6 確認:江東センターより東陽町センターまでゴミ拾い歩き 受付0900 出発1000 江東ワイズは東陽町で焼きそば振る舞う 150~200食 食材準備 by 井口 前日仕込み by 駿河 当日搬送 by 相川 東陽町センター勘定
- 区民祭り** 10/19 10/20 確認:売値3~4百円 当日、周りの状況見て決定 そば250kgきくちゃん経由注文 その他の具材は合わせて準備 by 相川
- 関東東部部会** 10/19 確認:区民祭りとバッティングしているので対策を小松副会長に一任
- 10月合同例会** 10/17 確認:東陽町センター グリーン樋口さん仕切りに乗る 講師謝礼@¥7000 X 3クラブ=謝礼¥20000+ 弁当 ¥1000 明治座弁当
- 藤井さん提案** 京都森田さんのプリテン記事転載の件:転載の意図を再確認し、メンバーへの啓蒙ならば9月以降は記事も多いことに鑑み例会で取り上げるかクラブMLに流す等の方法も模索する
- 江東クラブ会則(京都の会則参考)を考える件**:議題6番と併せ2月例会で皆で明るく楽しく話し合う方向を模索
- その他**:10/26 八王子クラブ30周年 藤井さん&小松さん出席 御祝儀は江東60周年確認(いただいてたらクラブ支出で同額準備)

今後の予定

- | | | | | |
|-------------|-----------|------------|------------|--------------------|
| 9/28 | チャリティーラン | 木場公園 | 打ち上げ | 江東センター |
| 10/3 | 第1例会 | | | |
| 10/6 | クリーンレンジャー | 東陽町 | ゴールで焼きそば提供 | |
| 10/17 | 本例会 | ひがし・グリーン合同 | 東陽町 | 講話 渋谷記念館館長 |
| 10/18 | 夕方 | 区民祭り | 仕込み | |
| 10/19~10/20 | | 区民祭り | | |
| 10/24 | 役員会 | | | |
| 11/7 | 第1例会 | | | |
| 11/9 | バザー | 仕込み(あれば) | | |
| 11/10 | バザー | | | |
| 11/21 | 例会 | リーダー発表 | 弁当無し | 例会後301号室でケータリング懇親会 |
| 11/28 | 役員会 | | | |

以上

YMCA ニュース



江東コミュニティーセンター&幼稚園 江東YMCAの報告

▼幼稚園 プール解体



9月14日(土)、プールの解体を行いました。保護者が力を合わせて取り組んであっという間の1時間半で、見る見るうちに大きなプールが片付きました。江東クラブの皆様には、恒例のおいしい焼き鳥を焼いていただき、冷えた麦の飲み物を差し入れていただきました。ありがとうございました。

▼コミュニティーセンター 館内ワーク

プール解体に引き続き、鈴木ワイズのご指導のもと、在園児や卒園児のご家族総勢40名ほどが集まりました。園庭の遊具がすべて違った色に塗り替えられ、園庭の木製の机やベンチ、バス通りに面した木の塀にも防腐剤を塗りました。参加した方々からは楽しかった!もっとやりたいといった声があがりました。

「第38回インターナショナル・チャリティーラン」

9月28日(土)に木場公園で開催されました。江東YMCAからは江東ワイズ、虹の会、コミュニティー委員会、幼稚園と協働し、3チームのエントリーをし、結果は41チーム参加中、14・16・41位と大健闘しました。41チームはコスチューム賞もいただきました。「こどもラン」には多くの在園ファミリーやスタッフが参加しました。チクサクコールで気合を入れたり、声援を送ったり、オール江東を感じることができました。江東YMCAで打ち上げも行き、在園ファミリー、ワイズメン、リーダー、教職員で交わりの時を持ちました。江東ワイズからは、ランナーとして菅原さん、大原さん、山崎さん、井口が参加、チャリランTシャツ購入など誠にありがとうございました。

江東センター&幼稚園の予定

- ▼2025年度入園願書配布開始：10月15日(火)～
- ▼運動会：10月20日(日) 扇橋小学校
- ▼ワイズポテト納品：10月23日(水) 十勝から届きます!
- ▼お芋掘り遠足：10月24日(木)
- ▼収穫感謝礼拝：10月25日(金)
- ▼入園考査：11月1日(月) *願書配布：10月15日(火)～
- ▼江東YMCAバザー：11月10日(日)

オール東京の報告

- 9月2日、「関東大震災第101周年記念追悼合同早天祈祷会」を、在日本韓国YMCAと共催で開催。金迅野牧師(在日本大韓基督教会横須賀教会)に「聖霊を受けて平和にむけて歩もう」と題してメッセージをいただいた。
- 石川県能登地方の記録的豪雨により、東京YMCAが1月の震災後避難所運営支援を行ってきた輪島市町野町も大きな被害を受けている。東京YMCAは前回支援に入った町野町へスタッフやボランティアを交代で派遣する。また「2024年9月能登半島豪雨緊急支援募金」を開始した。
- 東京YMCA 高等学院10周年+1コンサートが開催され、卒業生とその家族を中心に60名を超える参加者が集った。11年を振り返るスライドの上映がなされ、生徒たちによるお菓子やデザート、コーヒーのほか、卒業生保護者も加わって作られたアクセサリなどが販売された。
- 今後の主な行事予定
 - ・「国際協力一斉街頭募金」11月2日(新宿駅周辺)
 - ・「YMCA・YWCA合同祈祷週礼拝」11月14日(東京YWC Aカフマンホール)
 - ・「第23回日本YMCA大会」11月15日～17日(YMCA東山荘)
 - ・「第26回愛恵エッセイ」11月15日まで作品募集(愛恵福祉支援財団との共催)
 - ・「賛助会年会・アドバイザー会」11月26日(学士会館)
- 深 悼
謹んで哀悼の意を表します。毛利俊雄氏(元東京YMCA副総主事)9月7日召天(享年91)